ごみ減量化広報

リチウムイオン電池の廃棄方法について

「リチウムイオン電池」は家電やスマートフォンなど、身の回りの多くの製品に使用されており、生活に欠かせないものとなっています。

しかし、誤った廃棄方法が原因で全国のごみ処理施設や収集を行うパッカー車では、リチウムイオン電池などの混入が原因とみられる火災事故が過去最多を更新し、大きな問題となっています。事故を防ぎ安全に処分するために、リチウムイオン電池を正しく廃棄しましょう。

リチウムイオン電池が使用されている製品の具体例



・リチウムイオン電池は、一般ごみとして廃棄することはできません。
・製品からリチウムイオン電池を外せる場合は電池のみを、外すことが出来なければ分解せずに製品のまま、直接役場町民課窓口までお持ちください。

【ごみ排出量比較（８月・９月)】

月	燃やせるごみ	燃えないごみ・リサイクルできるごみ						合計
		燃えないごみ	かん	ビン ペット	その他プラ	その他紙	混合	
８月	77.67	7.96	0.48	2.81	1.48	1.19	1.70	93.29
９月	68.19	6.98	0.36	2.36	1.24	1.22	1.06	81.41
比較	－9.48	－0.98	－0.12	－0.45	－0.24	0.03	－0.64	－11.88

８月のお盆休みなどによる増加傾向から落ち着き、９月は全体的に減少しています。

【前年同月（９月）ごみ排出量比較】

年	燃やせるごみ	燃えないごみ・リサイクルできるごみ						合計
		燃えないごみ	かん	ビン ペット	その他プラ	その他紙	混合	
Ｒ７	93.53	9.29	0.35	2.05	0.81	1.33	1.66	109.02
Ｒ８	68.19	6.98	0.36	2.36	1.24	1.22	1.06	81.41
比較	－25.34	－2.31	0.01	0.31	0.43	－0.11	－0.60	－27.61

燃やせるごみの大幅な減少と、燃えないごみ・混合ごみの減少に対して、缶・ビン、ペットボトル・その他プラは増加しています。

この増加は、正しい分別がされ、資源ごみとして処理されていることが見てとれます。とても良い傾向ですので、引き続きごみの分別・減量化にご協力をお願いします。

お問い合わせ先：町民課　衛生係　☎４７－４６８１